



# 商工会議所報

2023

4 月

NO.189

年4回発行

～ おもな内容 ～

伊予市地域景気動向調査	2・3
令和5年度事業計画・収支予算	4
新会員の紹介	5
小規模事業者持続化補助金	7
青年部・女性会活動報告	8

● 令和5年度事業計画・収支予算が承認されました  
 ● 令和4年下半期景気動向調査結果



【新入社員研修会 研修風景】

発行所:伊予商工会議所  
〒799-3111

愛媛県伊予市下吾川1512-6  
TEL:089-982-0334 FAX:089-983-2227

E-mail : info@iyocci.jp

URL : <http://www.iyocci.jp>

## 伊予市地域景気動向調査について

このたび、伊予市地域景気動向調査にご回答をいただきました事業所の皆様には、ご多忙のところご協力を賜り誠にありがとうございました。

その第16回目の調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。

なお、調査結果の詳細につきましては、商工会議所のホームページに掲載しておりますので是非ご活用ください。

調査対象期間	令和4年後期(令和4年7月～12月)
調査対象業種	小売業・サービス業・卸売業・製造業・建設業
調査対象件数	685事業所(前回677事業所)
回収件数	227事業所(前回246事業所)
回収率	33.1%(前回36.3%)

### 調査結果の総括

#### 1 令和4年後期の経営状況及び令和5年1月～6月の予測

次の表1は各調査項目を3点満点で表わしている。以下、項目の状況を対比すると次のとおりとなる。

(表1)

調査項目	前年実績		当年実績・予測		前年同期との比較
	2021年後期	2022年前期	2022年後期	2023年前期	
1 新型コロナウイルスの影響	1.55	1.56	1.58	1.58	横ばい
2 業界全体の景況	1.40	1.39	1.46	1.44	横ばい
3 自社の景況	1.55	1.49	1.58	1.55	横ばい
4 市場の競争	1.70	1.66	1.67	1.56	横ばい
5 売上(収入)額	1.57	1.50	1.59	1.55	横ばい
6 仕入(材料代)価格	1.31	1.19	1.15	1.18	悪化
7 労務費の傾向	1.70	1.71	1.64	1.62	横ばい
8 燃料費の傾向	1.22	1.11	1.11	1.14	悪化
9 収益(経常利益)	1.46	1.40	1.37	1.38	悪化
10 価格への転嫁	1.48	1.47	1.50	1.51	横ばい
11 消費税の価格への転嫁	1.73	1.70	1.76	1.74	横ばい
12 従業員の過不足	2.34	2.31	2.31	2.34	横ばい
13 資金の調達状況	1.86	1.85	1.81	1.79	横ばい
14 金利の動向	2.04	2.01	1.97	1.89	横ばい
15 取引条件	1.86	1.81	1.86	1.81	横ばい
16 従業員の高齢化	1.40	1.33	1.36	1.35	横ばい

経営者の景況判断について調査した16項目の評価点を前年同期と比較すると、「悪化」が前回調査の5項目から3項目に減少、「横ばい」が前回調査の11項目から13項目に増加したが、「改善」は前回調査と同様、今回調査でも0項目であった。

前年同期より「悪化」したのは、「6.仕入(材料代)価格」、「8.燃料費の傾向」、「9.収益(経常利益)」の3項目、「横ばい」は、「1.新型コロナウイルスの影響」、「2.業界全体の景況」、「3.自社の景況」、「4.市場の競争」、「5.売上(収入)額」、「7.労務費の傾向」、「10.価格への転嫁(コストアップ等)」、「11.消費税の価格への転嫁」、「12.従業員の過不足」、「13.資金の調達」、「14.金利の動向」、「15.取引条件」、「16.従業員の高齢化」の13項目、「改善」した項目は、ゼロであった。

新型コロナウイルスの影響が続いているためか、当市の事業者の景況判断は、「悪化」した項目がやや減少、「横ばい」の項目が増加しているのに対し、「改善」した項目はゼロで、依然景況判断は厳しいというのが事業者の共通した認識である。

#### 2 経営の課題

業種により抱える経営課題に違いはあるが、「売上不振」、「原材料・仕入原価の上昇」、「燃料の高騰」、「人手不足」、「社員の高齢化」、「人件費高」は業種に関係なく共通した課題であることが分かった。

注目すべきは、「原油高」、「円安」、「ウクライナ戦争」等が起因したと思われる「原材料・仕入原価の上昇」が133件(支持率58.6%)、「燃料費の高騰」が107件(支持率47.1%)とダントツの1位・2位を占めていることである。次いで「売上不振」87件(支持率38.3%)、「社員の高齢化」78件(支持率34.4%)、「人手不足」58件(支持率25.6%)等となっている。

NO	経営課題項目	小売 卸売業	製造業	サービス 業	運輸業	建設業	製材 建具業	その他	不明	合計
1	売上不振	21	10	18	2	21	2	5	8	87
2	需要の停滞	14	9	12	1	12	1	3	3	55
3	官公需の停滞		1	4		5		2		12
4	民需の停滞	6	3	8		12	1	3	1	34
5	競争の激化	14	8	13		14	2	1	2	54
6	新規参入の増加	2	2	4		4		2	1	15
7	大型・中型店との競争激化	10		5		1				16
8	同業店との競争激化	7		4	1	3	1	2	3	21
9	価格に税等を転嫁できなし	10	9	14	1	11		3	6	54
10	消費者ニーズの変化	8	3	4		4			1	20
11	異業種からの参入	3				1		1		5
12	原材料・仕入原価の上昇	24	29	25	1	36	1	7	10	133
13	取引条件の悪化	5	2	7		5				19
14	在庫過剰	1		1						2
15	燃料の高騰	20	18	22	5	26	1	9	6	107
16-1	人手過剰			1						1
16-2	人手不足	12	14	8	3	15		4	2	58
17	社員の高齢化	18	12	15	6	19		4	4	78
18	人件費高	9	10	9	3	10	1	1	1	44
19	設備不足	3	6	2		2			2	15
20	設備の老朽化	11	9	12	1	7		5	4	49
21-1	運転資金の資金繰り難	10	1	7		1		1	2	22
21-2	設備資金の資金繰り難		1			1		1		3
22	後継者	9	6	7		3	1	5	3	34
23	インボイス制度への対応	5	7	6		8		5	4	35
23	その他					1			1	2
	回答総数	222	160	208	24	222	11	64	64	975

### 3 新型コロナウイルスに対する必要なサポートについて

最も希望が多いのは、「1. コロナ関連支援策の紹介」が72件(23.7%)、次いで「2. 無利子・低利子融資」が65件(21.4%)、「5. 税制の優遇措置」が52件(17.1%)、「4. 休業・事業損失への補償金」が38件(12.5%)、「7. IT導入相談・経費補助」が21件(6.9%)などとなっている。

NO	サポート項目	小売 卸売業	製造業	サービス 業	運輸業	建設業	製材 建具業	その他	不明	合計	構成比
1	コロナ関連支援策の紹介	17	14	15	3	13		5	5	72	23.7
2	無利子・低利子融資	10	10	14	3	18		6	4	65	21.4
5	税制の優遇措置	8	14	9	3	10		4	4	52	17.1
4	休業・事業損失への補償金	8	2	8	2	11	1	3	3	38	12.5
7	IT導入相談・補助経費	4	4	7	1	1		2	2	21	6.9
9	世帯給付金による需要喚起	3	6	6		4	1		1	21	6.9
3	従業員の失業対策・雇用支援	1	4	1	1	3			1	11	3.6
11	その他	4		1		5			1	11	3.6
10	特段の支援は求めている	3	1	1		2	1			8	2.6
8	在宅ワークの支援	2	1							3	1.0
6	専門家による個別指導			1		1				2	0.7
	回答事業所数	60	56	63	13	68	3	20	21	304	100.0

当市の景況判断は、「改善」が前回調査と同様ゼロ、「横ばい」が前回調査の11項目から13項目に増加したのに対し、「悪化」が前回調査の5項目から3項目に減少したことから、2022年後期の状況は前年同期と比較して、やや悪化傾向が下げ止まりを見せていると考える事業者が増えたことが分かる。

また、新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが2023年5月8日から「5類」へ引き下げられるなど、ウィズコロナの生活様式が定着することで、景況判断は「改善」する項目が増えてくるものと思われるが、国・愛媛県をはじめ、伊予市役所や伊予商工会議所および事業者を支援する関係機関等が新型コロナウイルスの影響を受けている事業者に、さまざまなサポートを継続することが求められている。引き続き、サポートを必要とする事業者のニーズに対し、きめ細かい対応をしていく必要があると思われる。

# 第 138 回 通 常 議 員 総 会 開 催

令和5年3月13日(月)、第138回通常議員総会を52名の出席者(委任状提出21名)のもと、商工会議所において開催しました。



審議事項では、常議員並びに専務理事の補欠選任について、新入会員の入会諾否について、令和4年度更正予算(案)、令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について審議され、原案通り承認されました。

また、先に開催された常議員会での決議事項等が下記のとおり報告されました。

- (1) 会員の推移について
- (2) 給与規程の一部改正について
- (3) 優良従業員表彰の推薦について
- (4) 永年継続企業表彰について

## 【令和5年度重点事業】

1. 中小・小規模企業経営支援事業の強化
  - (1) 伴走型小規模事業者支援推進事業(経営支援体制の充実)
  - (2) 事業環境変化対応型支援事業
  - (3) 情報セキュリティ対策支援

- (4) 新規創業等経営安定化支援事業(創業・起業等への支援)
- (5) 求職者マッチング支援事業
- (6) 伊予市地域景気動向調査事業
- (7) 中小・小規模事業者の強靱化に向けた対策支援
- (8) 小規模事業者持続化補助金等の活用支援と経営力向上計画策定支援
- (9) 事業承継支援
- (10) 厳しい経営環境を克服するための資金繰り支援
- (11) デジタル活用による中小企業・小規模事業者の生産性向上支援
- (12) 中小企業・小規模事業者のSDGs(持続可能な開発目標)取組支援

## 2. 地域資源等を活用した地域活性化の推進

- (1) 伊予市商談会の開催
  - (2) 地域活性化事業(得するまちのゼミナール(郡中まちゼミ)の開催)
3. 伊予市との連携
  4. 建議・要望活動の展開
  5. 組織・財政・運営基盤の強化
  6. 関係団体の指導育成及び社会奉仕団体活動への支援

## 令和5年度収支予算(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

総括表 (単位:千円)		一般会計 (単位:千円)				中小企業相談所特別会計 (単位:千円)			
会計別	予算額	収入の部		支出の部		収入の部		支出の部	
		科目	予算額	科目	予算額	科目	予算額	科目	予算額
一般会計	47,000	会費	17,300	事業費	9,580	補助金	27,260	事業費	5,507
中小企業相談所特別会計	37,774	事業収入	9,998	管理費	26,944	委託金	1,500	管理費	29,767
法定台帳関係費特別会計	421	交付金	9,010	積立金	500	事業収入	2,060	繰入金	2,500
共済事業特別会計	11,482	雑収入	524	繰入金	8,653	雑収入	1		
退職給与資金特別会計	69,790	繰入金	4,759	予備費	1,323	繰入金	6,953		
会館特別会計	32,624	繰越金	5,409						
議員研修積立金特別会計	2,484								
労働保険事務組合報奨金特別会計	1,900								
特定退職金共済事業特別会計	22,345								
合計	225,820	合計	47,000	合計	47,000	合計	37,774	合計	37,774



## 新会員の紹介（敬称略）（令和4年11月1日～令和5年3月31日）

新しく会員としてご入会いただきありがとうございます。お気軽に会議所をご利用下さい。

事業所名	代表者	業種
亀の子	魚住 圭子	弁当販売業
	窪田 カツミ	漁業
	田中 俊作	不動産業
土居工業	土居 正貴	土木工事業
B FLAT	伊藤 博一	リラクゼーション業
(株)ビリーフプロジェクト	徳田 道孝	警備請負業
(株)エコライフシステム	木村 一郎	自動販売機設置業

### 年会費の、口座振替は6月30日です

令和5年度商工会議所会費の納付をお願いする時期となりました。会員事業所の皆様には、5月中旬に「口座振替」のお知らせを送付させていただきます。

令和5年度の会費は6月30日（金）にご指定の預金口座から引き落とさせていただきます。

また、口座振替の手続きをすまされていない会員事業所の皆様には、職員がお伺い致しますのでよろしくお願い申し上げます。

※「口座振替」の申し込みは、当所総務課までご連絡下さい。（TEL:089-982-0334）

### 専務理事の退任及び選任

選任：西田 洋一

【令和5年4月1日】

退任：土井 一成

【令和5年3月31日】



西田専務理事

## 令和5年度自動車税種別割の納期限は5月31日です！

### — 事業主の皆様へ —

#### 従業員の方々の自動車税種別割の納付はお済みですか？

◇納期限を過ぎると、地方税法に基づき差押えを行うことになります。

◇給与の差押えを行う場合には、事業主の皆様方のご協力をお願いすることになります。

◇ウェブサイト『F-REGI(エフレジ) 公金支払い』からクレジットカード又はインターネットバンキングで納付ができます。

◇スマートフォン決済アプリ「PayB」「PayPay」「LINE Pay」に加え、「au PAY」「d払い」からの納付が可能となりました。

※口座振替による納付手続きをされている方は、クレジットカード、インターネットバンキング及びスマホ決済はご利用できません。

<お問合せ先> ●納税通知が届かないなどのお問合せ 中予地方局課税課 (TEL:089-909-8754)

●滞納処分・納税相談についてのお問合せ 中予地方局納税室 (TEL:089-909-8753)



従業員の方へ納期内納付の  
呼びかけをお願いします！

## 労働保険の年度更新は お早目に！！

年度更新期間

6月1日(木)～7月12日(水)

今年度も労働保険の年度更新手続きの時期がやってきました。

労働保険に加入されている事業主の方々は、令和4年度に申告納付した概算保険料の確定精算と、令和5年度の概算保険料の申告・納付手続き及び一般拠出金の申告・納付手続きを期間中に行わなければなりません。この手続きを、「6月1日から7月12日までの間」に行っていただくことになっております。年度更新の時期が社会保険の算定基礎届の提出時期と重なりますので、手続きの準備はお早めをお願いします。

※ご不明な点がございましたら、愛媛労働局・松山労働基準監督署・ハローワーク松山にお問い合わせください。

なお、当商工会議所(労働保険事務組合)へ事務委託されている事業主におかれましては、後日送付いたします年度更新に関する「算定基礎賃金等の報告」等の書類を提出期限(封筒表に記載)までに必ず当商工会議所までご提出下さい。

※提出期限は厳守して下さい

## 労働保険事務組合を ご活用下さい！！

労働保険(労災保険・雇用保険)への加入手続きや保険料の納付手続き、雇用保険の被保険者に関する手続きなど、労働保険事務の処理は専門の担当者をおくことのできない中小企業の事業主にとっては事務の大きな負担となっているのではないのでしょうか。

「労働保険事務組合」とは、このような事業主の事務の負担を軽減するために、中小企業の事業主を構成員とする商工会議所等の団体が、事業主に代わって労働保険の事務処理をする制度です。

伊予商工会議所では、厚生労働省の認可を受けて、この「労働保険事務組合」となっておりますので、特に労働保険に未加入の事業主におかれましては、事務委託されることをお勧め致します。



お問い合わせ

労働保険事務組合

伊予商工会議所 泉・宇都宮 まで

Tel 982-0334

## 労働保険年度更新 申告書受付会のご案内

愛媛労働局では、この年度更新手続きを円滑に行うために、伊予商工会議所において「年度更新申告書受付会」を開催致します。ぜひご利用下さい。

### ◆年度更新申告書受付会

6月29日(木)午前10時～午後2時

伊予商工会議所 3階 大会議室

### ■お問い合わせ

愛媛労働局 労働保険徴収室

Tel 935-5202

## 雇用保険料率について

～令和5年度から変更になります～

○令和5年4月1日～令和6年3月31日

事業の種類	雇用保険料率	事業主負担率	被保険者負担率
一般の事業	15.5/1000	9.5/1000	6/1000
農林水産・清酒製造の事業	17.5/1000	10.5/1000	7/1000
建設の事業	18.5/1000	11.5/1000	7/1000

## 新入社員・若手社員研修会を開催

令和5年3月27日(月)、伊予商工会議所において「新入社員・若手社員研修会(1日コース)」を開催しました。

この研修は、新入社員・若手社員が企業人・組織人としての基本姿勢やマナー・心構え、コミュニケーションの取り方等を学習し、その資質向上を図り、即戦力となることを目的としています。

講師は、(株)エンカレッジ代表取締役、玉野聖子氏(当商工会議所会員企業)です。

今年度は、9企業28名の新入(若手)社員の方にご参加いただき、基本マナーとしてのお辞儀の仕方や、感じの良い声の出し方などを学んだほか、正しい言葉づかいや、報告・連絡・相談の重要性について学びました。

また、午後からは、接客対応の仕方や、ビジネス電話対応の仕方、名刺交換の仕方など、社会人として必要なマナーなど、実践を交えながら学びました。参加者それぞれがこの日学んだことを実践し、企業の一員として、また一社会人として成長してくれることを期待しています。



## 「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】お子さま1人あたり350万円以内

【金利】年1.95% 固定金利

※「母子家庭」、「父子家庭」、「交通遺児家庭」、「世帯年収200万円(所得132万円)以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方」は年1.55%(令和4年11月1日現在)

【ご返済期間】18年以内

【お使いみち】入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【ご返済方法】毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済の可能)

【保証】(公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人による保証も可能)

詳しくは、HP(「国の教育ローン」で検索)または教育ローンコールセンター(0570-008656(ナビダイヤル)または(03)5321-8656)までお問い合わせください。

## 独占禁止法相談ネットワークのご案内

気軽に相談 身近な窓口

～独占禁止法相談ネットワークでは皆様からのご相談を受け付けております～

○このようなことでお困りではありませんか？

◆どんな情報交換をすると問題なの？

◆注文どおりなのに、取引先から返品された！下請法に違反じゃないの？

当所では、このような独占禁止法及び下請法に照らして問題になるのではないかとといった相談を受け付けております。内容・ご希望により公正取引委員会の窓口を迅速にご紹介します。公正取引委員会では、ご相談に応じ、適切な対処、的確な対応をいたします。

【問い合わせ】公正取引委員会事務総局 TEL:03-3581-5481



## 青年部

活動通信

臨時総会・卒業式ほか



### 第4回例会を開催

令和5年2月10日(金)、伊予商工会議所において例会を開催しました。

今年度に各委員会が行った活動を全メンバーで共有し、次年度以降の活動に繋げていこうという内容で実施しました。各委員会の委員長を中心に発表資料を作り上げ、担当者が発表を行いました。持ち時間の中に収める大変さも実感できたものと思います。

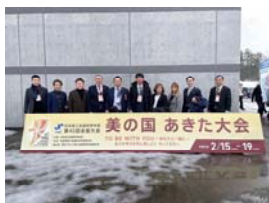
次年度は委員会も変更され、新たな事業も実施します。今年度の経験を活かして、次年度に繋げていきます。



### 全国大会に参加

令和5年2月17日(金)～18日(土)の2日間、日本商工会議所青年部第42回全国大会美の国あきた大会が開催され、伊予YEGから10名で参加してきました。

コロナで通常通り開催出来なかった過去の全国大会主管地の想いを引き継ぎ、設えをしてくださった秋田YEGの皆様ありがとうございました。



### 愛媛県YEG連合会諸会議に参加

令和5年3月10日(金)、ネストホテル松山において「第5回理事会・第7回未来委員会」が開催され、新旧出向者11名にて出席しました。

年度最後の県連諸会議ということで、両会議ともに令和5年度の事業計画・収支予算(案)が主な議題でありました。

次年度は、伊予からは今井公一郎(第1副会長)・金澤慶太(理事)・日山暢靖(未来委員長)・岡田哲也(未来委員)・青井由香(未来委員)の5名が県連に出向いたします。



### 臨時総会・卒業式を開催

令和5年3月17日(金)、伊予商工会議所において令和5年度の事業計画等を審議する臨時総会と令和4年度卒業生6名の卒業式を実施しました。

活躍されていた先輩が卒業されるのは寂しいですが、想いを後輩が受け継ぎ、先輩方に恥じないよう邁進していきたいと思えます。

大井光雄君・沖健太郎君・尾下栄一君・兼岡貴規君・河野寿彰君・高井健二君、ご卒業おめでとうございます!!



## 女性会

活動だより

新年会・研修会へ参加



### 新年会を開催

令和5年1月16日(月)ミュゼ灘屋で、3年ぶりに新年会を開催しました。彩濱館さんのお料理をみんなで美味しくいただきながら親睦を深めました。来年は多くの皆様の参加をお待ちしております。



### 中予ブロック研修会に参加

令和5年1月26日(木)道後プリンスホテルで開催された、県連主催の中予ブロック研修会に、菊澤会長以下4名で参加しました。

テーマは「くらしの中の血流改善講座～健康経営推進による生産性向上を図るには～」で、講師は、花王グループカスタマーマーケティング(株)伊藤類美さんでした。健康の要である「血流」に着目し、快適な健康生活を送り、血流をよくするための生活習慣を事例を交えながら、



学びました。終了後は、松山女性会さんの新年会に参加させていただきました。美味しい食事と楽しい時間を過ごしました。



### 県連会員研修会に参加

令和5年3月16日(木)東京第一ホテルで開催された、会員研修会に山崎顧問と参加しました。

テーマは、「働く女性のためのマナーセミナー～人生100年時代に備える～」で、講師は(株)ケイプラネット取締役の渡辺一江さんでした。人生100年時代と言われるなか、目標に向かって計画的にお金を貯めて殖やす事例を交えながら学びました。超高齢化社会において、70歳女性の平均余命は20年と言われていきます。備えて、資産を守る必要性を改めて認識することが出来ました。



【会員募集中!】女性会に入会して一緒に活動しませんか? facebookでも情報発信中!!

